

男女共同参画に関する住民意識調査集計結果

第2次嵐山町男女共同参画プラン策定に向け実施しました「男女共同参画に関する住民意識調査」の結果を次のとおりお知らせします。

○調査期日：平成23年5月10日～6月10日

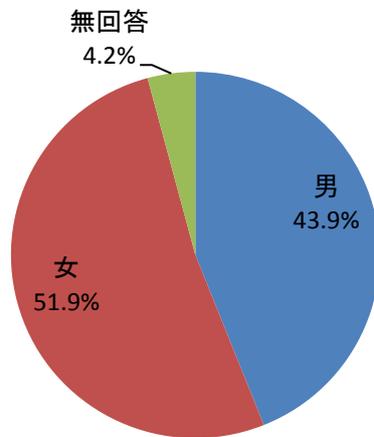
○調査対象：町内在住の20歳以上男女2,000人

○回収率：47.9%

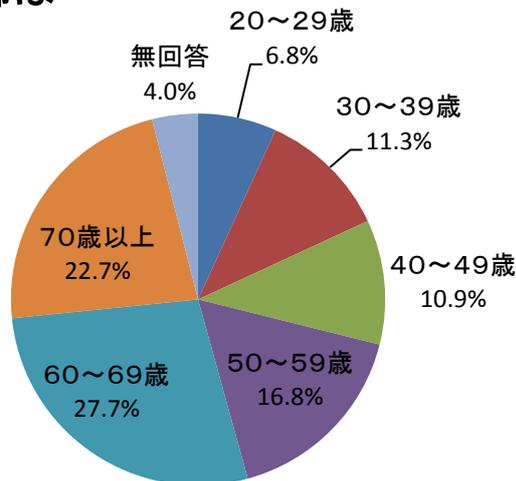
【お詫び】

「男女共同参画に関する住民意識調査」に際し、調査項目「問12」において、選択肢の2及び10が太字アンダーラインとなっておりました。これは、調査票の内容について、検討の際に資料として使用したものを修正が不十分のまま調査票として使用してしまったもので、ご協力いただいた皆様にご迷惑をおかけしましたことにお詫び申し上げます。

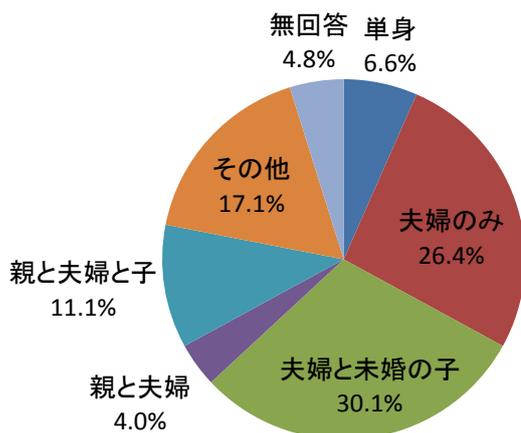
(1) あなたの性別は



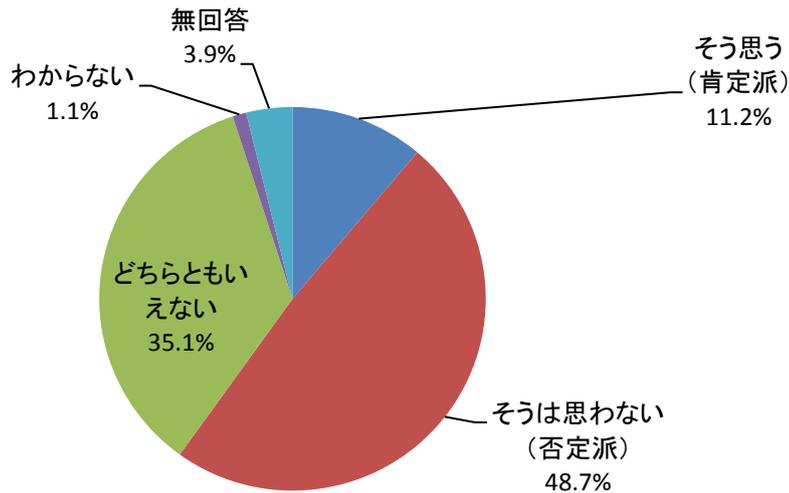
(2) あなたの年齢は



(3) お宅の世帯構成は

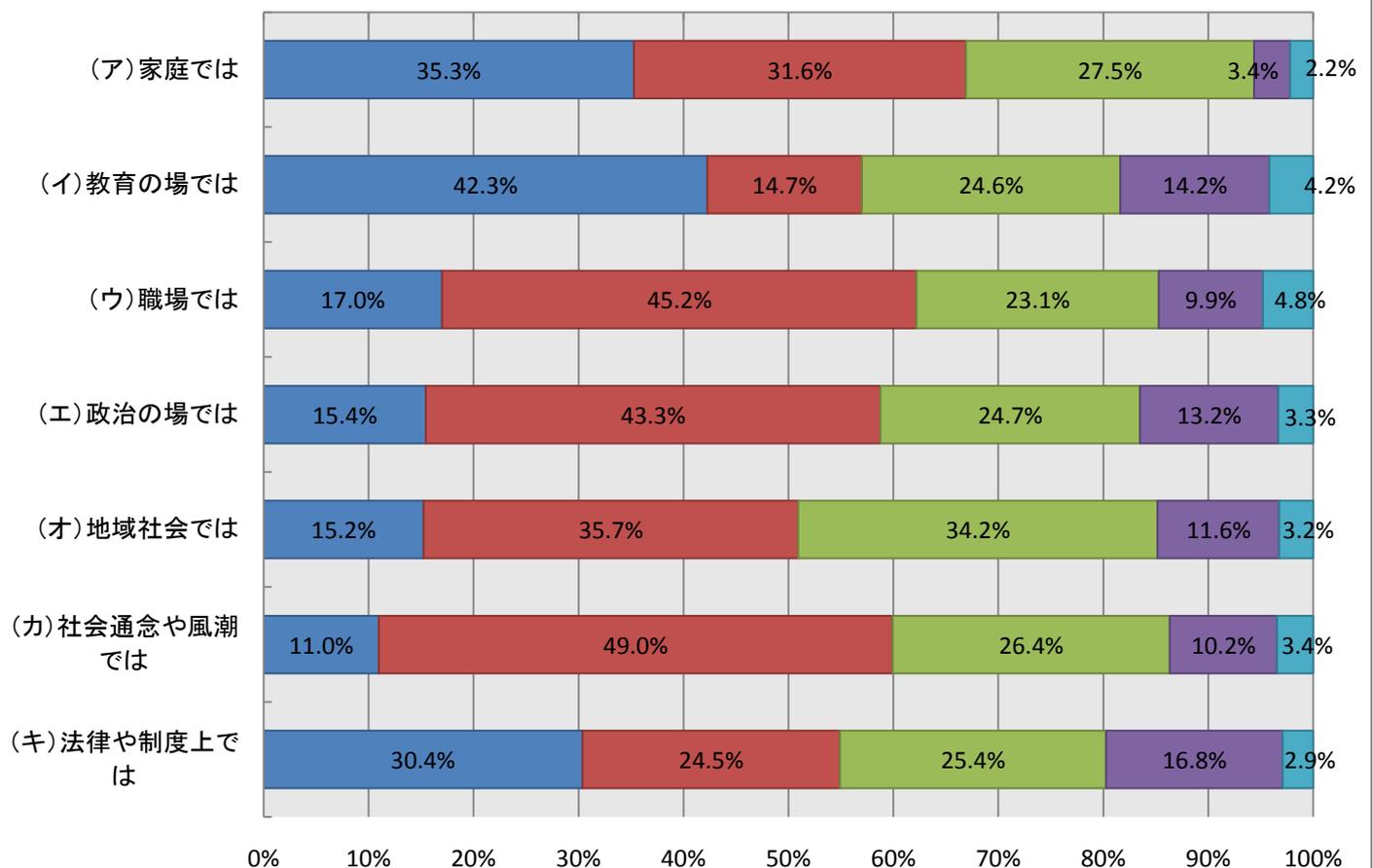


問1 「男は仕事、女は家庭」という考え方について



問2 次の(ア)~(キ)の分野では、男女の地位が平等になっていると思いますか。

■ 平等になっている ■ 平等になっていない ■ どちらともいえない ■ わからない ■ 無回答



問3 次の(ア)～(カ)の法律や制度をどの程度ご存じですか。

- 内容まで知っている
- 内容の一部は知っている
- 聞いたことはあるが内容は知らない
- 知らない
- 無回答

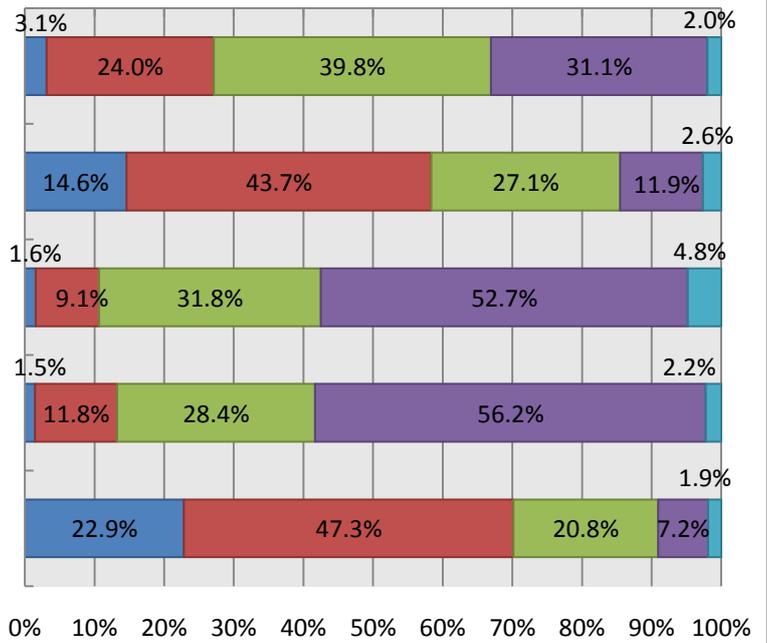
(ア)男女共同参画社会基本法

(イ)男女雇用機会均等法

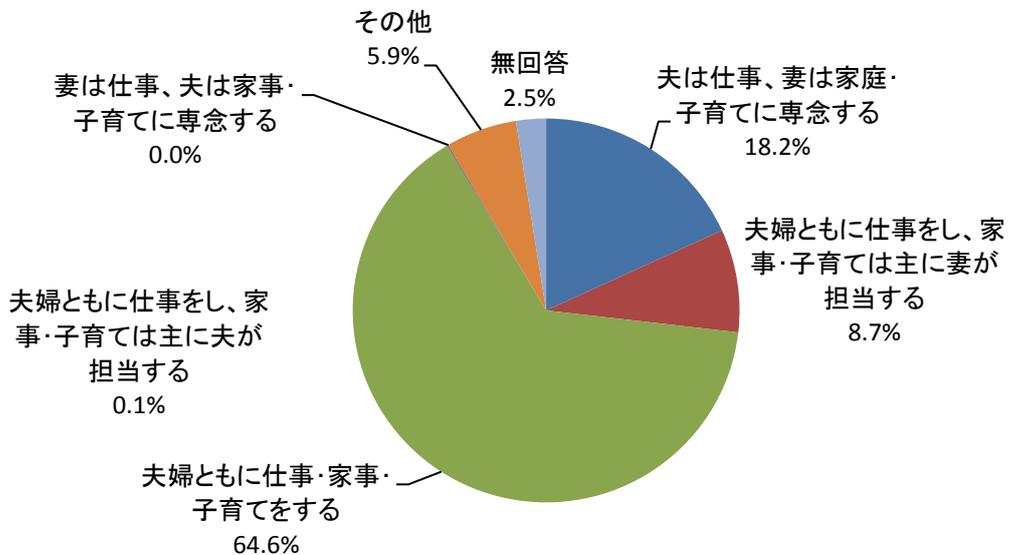
(ウ)埼玉県男女共同参画推進条例

(エ)“らんざん”男女が共にいきいきと暮らせるまちづくり条例

(オ)育児休業制度

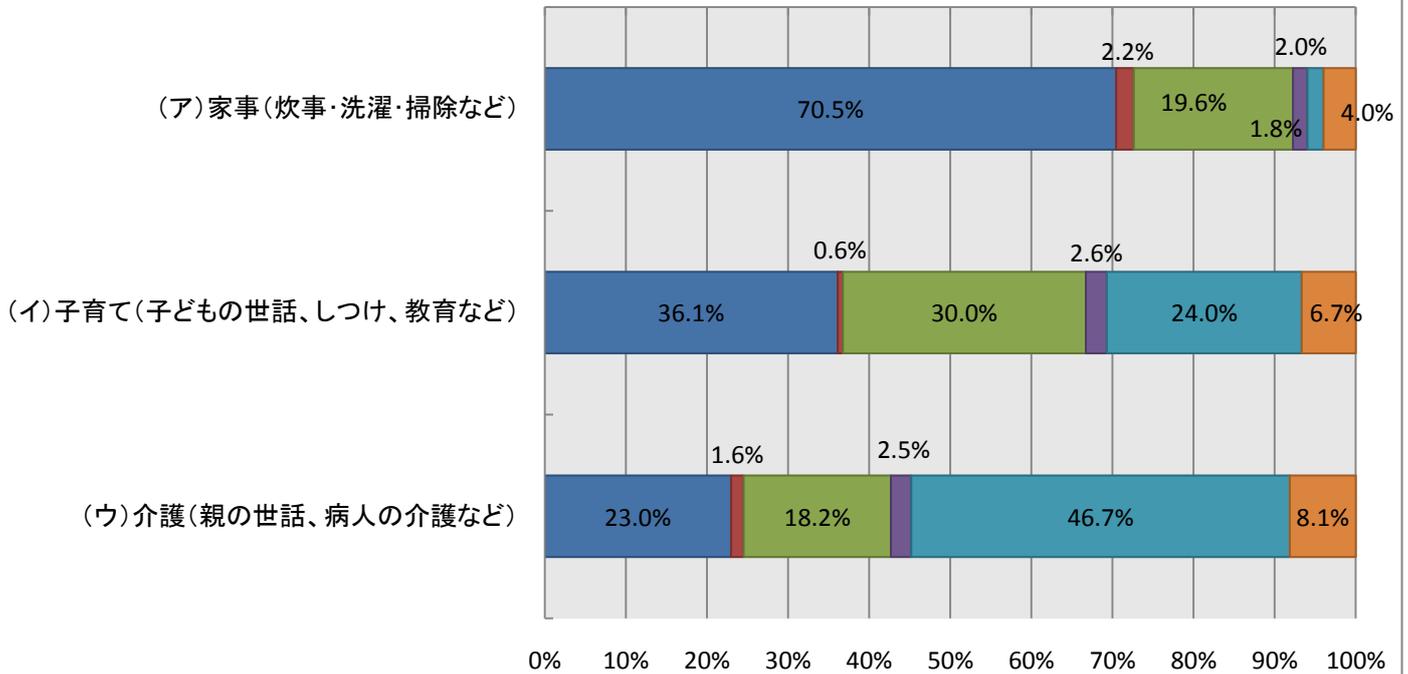


問4 一般的に望ましい夫婦の役割分担をどのように考えますか。

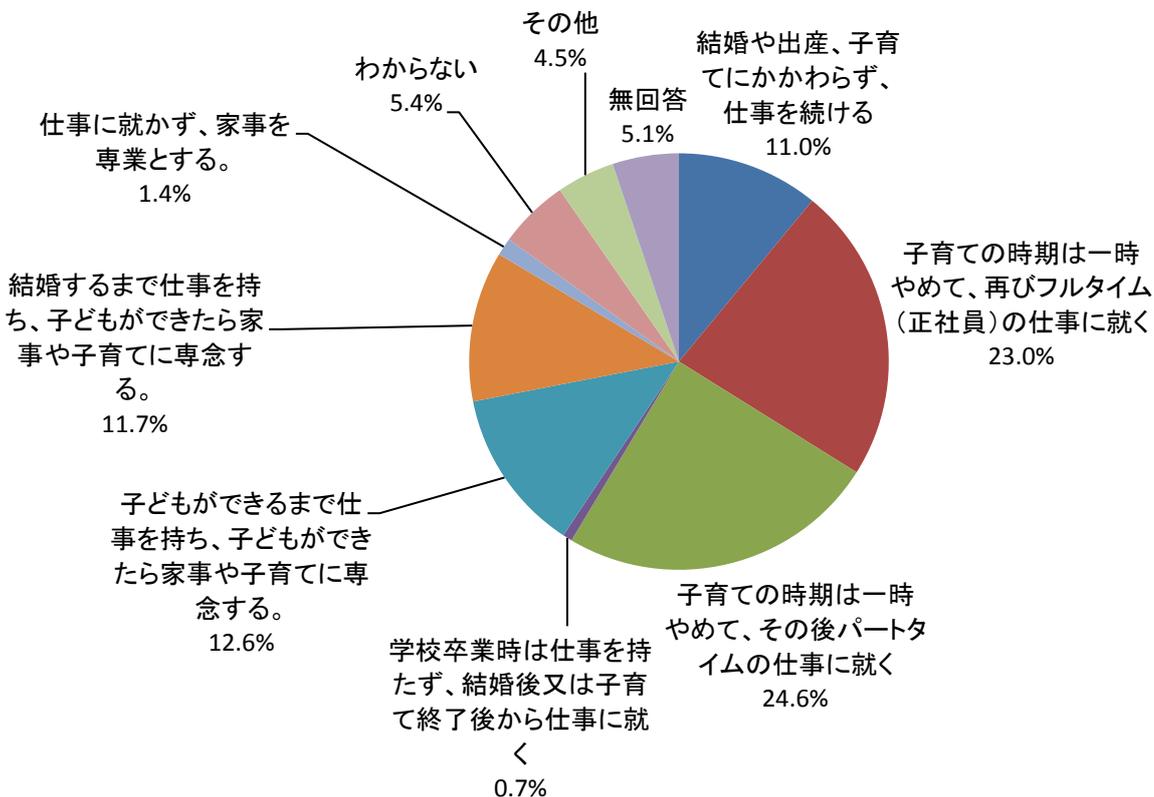


問5 次の(ア)～(ウ)に関して、あなたの家庭では主にどなたが行っていますか。

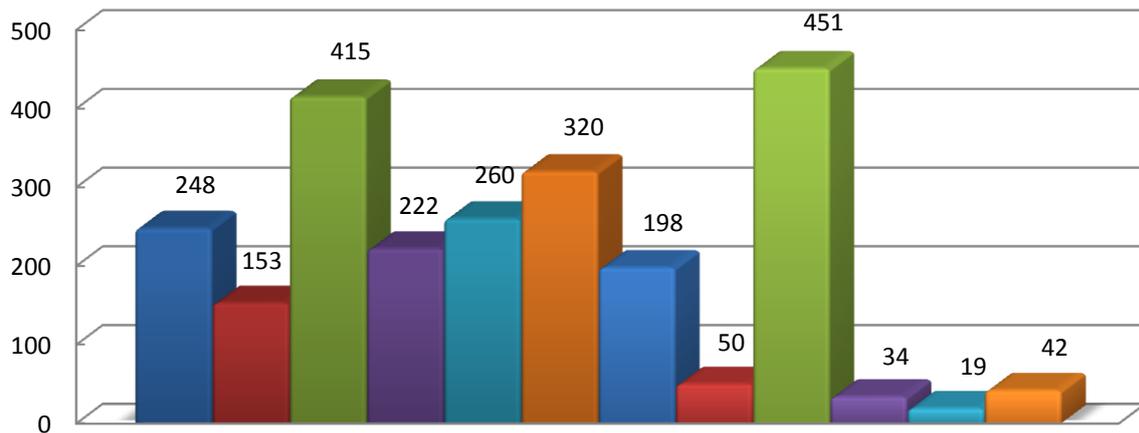
■主に女性 ■主に男性 ■女性・男性双方 ■その他 ■該当しない ■無回答



問6 一般的に、女性の働き方について、あなたが望ましいと思うものはどれですか。



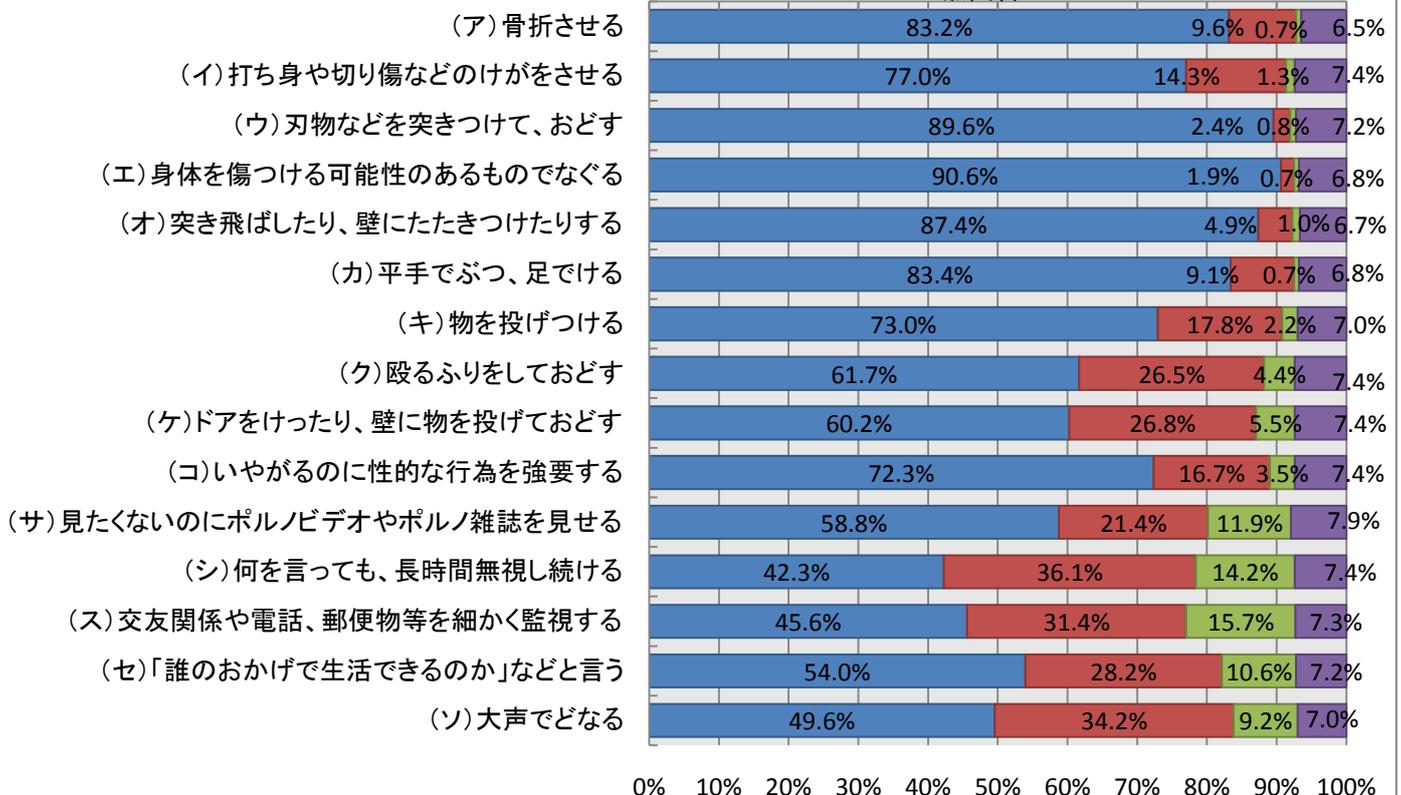
問7 一般的に、男女共に仕事と家庭を両立していくためには、どのような条件が必要だと思いますか。



- (1) 給与等の男女間格差をなくすこと
- (2) 年間労働時間を短縮すること
- (3) 代替要員の確保など、育児休業・介護休業制度を利用できる職場環境を作ること
- (4) 育児や介護のために退職した職員を、元の会社で再雇用する制度を導入すること
- (5) 育児休業・介護休業中の賃金その他の経済的給与を充実すること
- (6) 地域の保育施設や保育時間の延長など保育内容を充実すること
- (7) 在宅勤務やフレックスタイム制度など、柔軟な勤務制度を導入すること
- (8) 職業上、必要な知識・技術等の職業訓練を充実すること
- (9) 女性が働くことに対し、家族や周囲の理解と協力があること
- (10) わからない
- (11) その他
- 無回答

問8 次の(ア)～(ソ)のようなことが夫婦(事実婚や別居中を含む)の間で行われた場合、それを暴力であると思いますか。

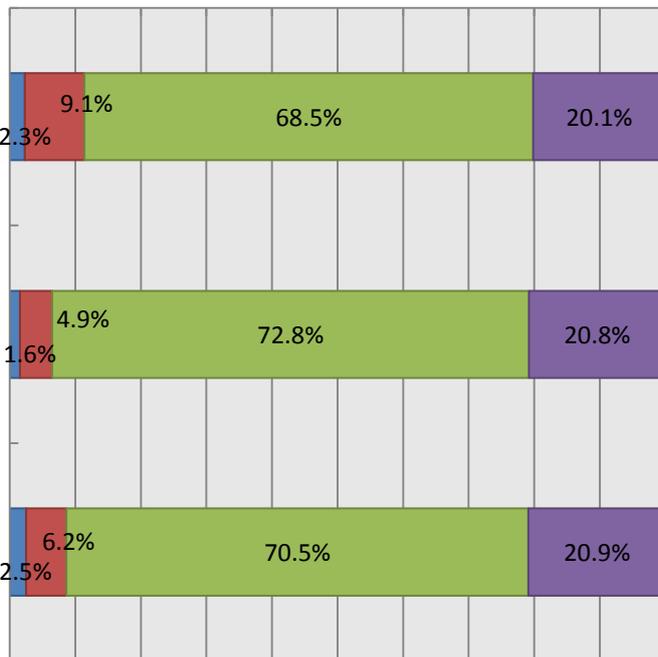
- どんな場合でも暴力にあたる
- 暴力の場合とそうでない場合がある
- 暴力にあたるとは思わない
- 無回答



問9 現在配偶者・パートナー(親密な関係の異性)がいる方、または過去に配偶者・パートナーがいた方におたずねします。あなたはこれまでに、あなたの配偶者・パートナーから次の(ア)～(ウ)のような行為をされたことがありますか。

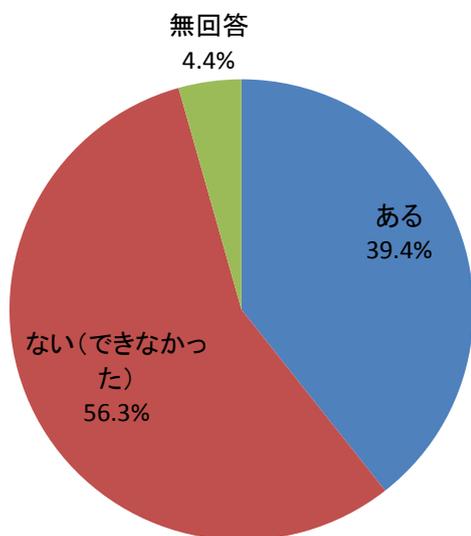
■ 何度もある ■ 数回ある ■ 全くない ■ 無回答

(ア)なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する行為を受けた

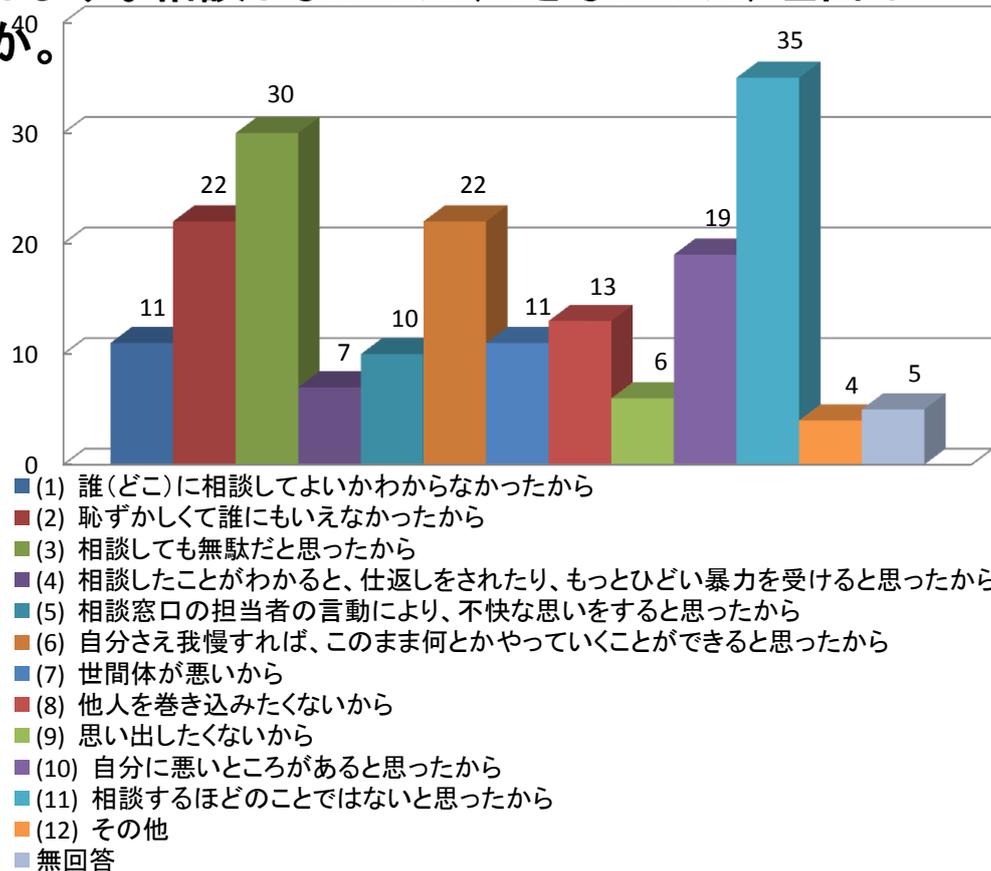


0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

問10 質問9で、「何度もある」または「数回ある」と答えられた方におたずねします。これまでに誰かに打ち明けたり、相談したりしたことがありますか。



問11 質問10で、「ない(できなかった)」と答えた方におたずねします。相談しなかった(できなかった)理由はどれですか。⁴⁰



問12 今後、男女共同参画社会の実現を目指すためには、町ではどのようなことに取り組むべきだと思いますか。

